

VI 医療費適正化事業

1 医療費通知事業（平成20年度から実施）

被保険者の方に、医療機関等で受けた診療の内容を確認し、健康や医療に対する理解を深めていただくことを目的に実施しています。

<平成29年度実施状況>

平成29年7月発送 (平成29年1月～4月診療分)		平成29年11月発送 (平成29年5月～8月診療分)		平成30年3月発送 (平成29年9月～12月診療分)	
対象者数(人)	発送数(通)	対象者数(人)	発送数(通)	対象者数(人)	発送数(通)
236,682	236,864	238,317	238,513	239,632	239,860

※平成29年度より、両面印刷としたため、平成28年度に比べて発送数は減っています。

2 ジェネリック医薬品普及・啓発事業

(1) 目的

ジェネリック医薬品の普及促進を強化し、患者負担の軽減及び医療保険財政の健全化を図ることを目的として実施しています。

(2) ジェネリック医薬品希望カード配付事業（平成24年度から実施）

平成29年度は、年齢到達者の被保険者証送付時に配付しました。

(3) ジェネリック医薬品利用差額通知事業（平成25年度から実施）

処方された先発医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合、一定金額以上の負担軽減の可能性がある被保険者へ参考として年2回通知しました。

通知対象者数 平成29年8月発送：36,992人

平成30年2月発送：13,443人

抽出条件 平成29年5月・11月調剤分で、投薬期間が7日以上、変更した際の差額が1薬剤あたり100円以上

効果測定 9月から2月調剤分において通知対象の先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた者に係る薬剤費は、年換算で約1億3千万円の削減効果となりました。

3 レセプト点検

広域連合では、診療報酬の審査支払及び2次点検業務を国保連合会に委託するとともに、局内において3次点検を実施し、医療費の適正化を図ることを目的として実施しています。

平成29年度は、19,721件のレセプトを査定または返戻しました。

＜再審査請求の状況＞

	区 分	① 審査請求		② 審査結果		割合(件数) ② / ①
		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	
平成27年度	2次点検	25,101	2,221,345	18,597	49,132	74.09%
	3次点検	1,017	322,984	814	4,894	80.04%
	合 計	26,118	2,544,328	19,411	54,027	74.32%
平成28年度	2次点検	22,316	2,730,053	15,291	43,929	68.52%
	3次点検	2,739	729,935	1,854	13,697	67.69%
	合 計	25,055	3,459,988	17,145	57,626	68.43%
平成29年度	2次点検	31,104	4,155,261	16,861	51,293	54.21%
	3次点検	3,954	876,699	2,860	18,168	72.33%
	合 計	35,058	5,031,960	19,721	69,461	56.25%

4 療養費患者調査（平成25年度から実施）

(1) 目的

療養費（柔道整復師、あん摩・マッサージ指圧師等の施術に係るもの）の支給申請内容、受療状況等を調査し、支給の適正化を図ることを目的として実施しています。

(2) 実施結果

1か月あたりの施術日数が3か月以上継続して15日以上ある被保険者が多い施術所で受療した方等553人に対して文書による調査を実施しました。

(単位：人)

種別	調査対象者	回答者
柔道整復	446	375
あん摩・マッサージ	99	65
はり・きゅう	8	6
合計	553	446

